

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 日本大学歯学部口腔外科学講座 教授
日本睡眠歯科学会 理事長
外木 守雄 先生
2. 演題 安全で簡便な顎変形症手術手技
3. 日時 2019年6月21日(金) 18:00~20:00
4. 場所 7号館【歯学部校舎棟】2階 第3講義室

5. 要旨

顎変形症治療の目的は「顎骨の位置異常を治して顔面の調和を成し、その生理機能を回復させることにある」と考える。

単純に咬頭嵌合の異常を修正するだけなら、下顎のみを移動することで良いが、顎顔面の形態異常、奇形、咬合平面の前後的、左右的な傾斜異常、上気道の狭窄などがある場合、上下顎を移動することが治療の大前提となる。今回、外科的矯正治療の診断と治療において機能再建という考えに基づいて解説する。

連絡先: 依田 哲也(顎顔面外科学分野 内線 5498)